

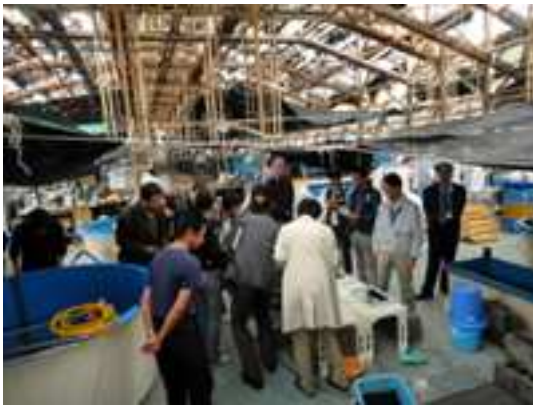
水産研究センターへようこそ

企画情報室 梅山昌伸

■ 研修等の受入

今年も漁業関係者や学校関係、その他様々な方々からの視察・研修を受け入れました。また、2中学校からは生徒5名、高校からは先生1名をインターンシップで受入ました。さらに、漁協等が開催する各種勉強会や、大学講演会等への講師派遣も実施しています。

研修内容は、受講者の組織・年齢により変えていますが、主に「熊本県の水産業の概要」や「海の環境」についての勉強、一部高校は持参した顕微鏡や、水研の調査機を使った実習も行いました。



中国からの視察



教職員の水産加工研修



プランクトンネット実習



プランクトン観察実習

また、今年も平成17年以来、久しぶりに海外（ブラジル）からの研修生を長期で受け入れました（右の写真は研修生が担当するクルマビ試験区）。

インターンシップ（職場体験）については、2中学校から2日及び3日間生徒さんを受け入れ、初日に熊本県の水産業と当センターの業務について勉強していただき、



その後は半日交替程度で各研究部の業務を手伝っていただきました。

特に、飼育水槽の管理（掃除・餌やり）やアサリ稚貝のソーティング、海水の分析作業など、普段体験できない業務に生徒さんたちは興味津々で取り組まれていたようでした。



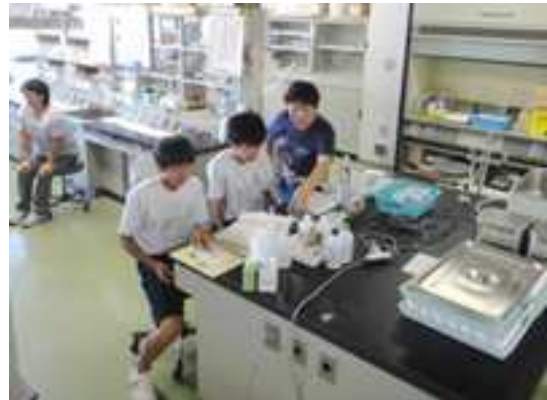
飼育管理体験



魚介類ソーティング体験

講師派遣については、漁協が開催する各種勉強会や大学が開催するセミナー等に、テーマに対応する担当職員を講師として派遣しました。

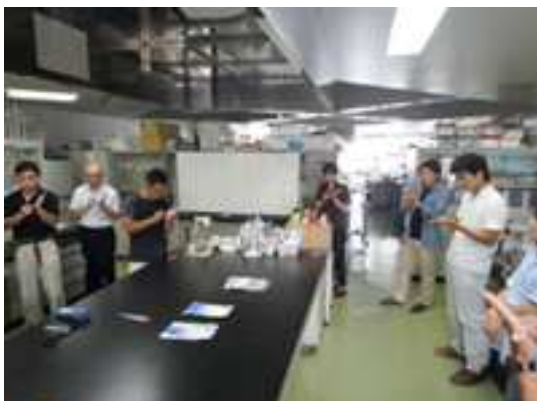
研修はいつでも受け入れていますので、研修を希望される場合は、まずは企画情報室まで御相談ください。



水質分析体験

■ 漁業者セミナーの開催

水産研究センターでは、新しい知識や技術、最新の情報、他業種との交流の場等を提供することを目的に、漁業者や漁協職員、市町職員を対象として漁業者セミナーを実施しています。



実習風景



講習風景

漁業者セミナーは、教養、専門コース、特別講座で構成され、7種の講座（詳細は、ホームページのトップから「研修会等の開催案内」参照）を設けています。

平成 23 年度は、現在まで表 1 のとおり 3 講座を開催し、県内漁業者をはじめ漁協職員・沿海市町水産関係職員、漁連、その他の水産関係団体職員等を延べ 21 名受け入れました（年明けの予定は、表 2 のとおりです）。

セミナーの内容は、毎年、要望等によって変わります。開催予定（時期、内容）が決まりましたら、随時、ホームページでお知らせします。

セミナーの開催に関しての要望等ございましたら、企画情報室まで御連絡ください。

表 1 漁業者セミナー実施状況（平成 23 年 12 月現在）

| 講座名 | 実施日及び場所 | 講習内容 |
|--------|---|--|
| 魚類養殖講座 | 平成23年5月26日 (天草市御所浦支所 水産研究センター) | ①熊本県における赤潮とその発生予察、②有害プランクトンの検鏡実習 |
| ノリ養殖講座 | 平成23年7月27日 (熊本県水産研究センター 2階会議室及び研修室) | ①ノリ養殖に関する法律と規則、②ノリ養殖における課題と今後の方向性、③乾海苔生産の食品衛生管理、④平成 21 年度ノリ漁期の反省と平成 22 年度漁期に向けて、⑤ノリ養殖技術（実習）、⑥フリーディスカッション |
| 水俣教室 | 平成23年10月21日 (熊本県芦北地域振興局 2階TV会議室) | ①顕微鏡の操作及び手入れ方法、②有害赤潮プランクトンの観察、③現場海水と培養株を用いたプランクトンの検鏡（クイズ形式） |

表 2 漁業者セミナー実施予定（平成 24 年 1 月以降）

| 講座名 | 実施日及び場所 | 講習内容 |
|----------|-----------------------|---|
| 基礎講座 | 開催日未定 (熊本県八代地域振興局) | 将来の中核的漁業者の育成を図るため、近代的な漁業経営に必要な漁業・海洋に関する基本的な知識・技術。 |
| リーダー養成講座 | 開催日未定 (熊本県八代地域振興局) | 地域をリードする中核的漁業者として必要なリーダーシップのあり方や、人間関係に関する技術。 |
| 漁船漁業講座 | 開催地未定 開催場所未定 | 漁船漁業を営むうえで重要な知識と最新の技術。 |
| 食品科学講座 | 開催日未定 開催場所未定 | 水産物の流通や加工、衛生管理等について、実習を中心として最新の技術。 |